



沖縄国際大学 FD通信

発行者：沖縄国際大学 教務部長（2010年11月8日）

1. 教育支援者(TA・SA)第2回～第3回研修会開催

第2回研修会は、事前研修として、後期から新たに採用になった者を対象に、第3回研修会は、中間・事後研修として、前期から採用されている者を対象に、次のとおり実施しました。

【第2回研修会】

- 1) 教育支援者制度導入の経緯、教育支援者制度に係る諸規程の概要について
- 2) ガイドラインに基づく諸注意
- 3) ハラスメント対応
- 4) アイス・ブレーキング&ティー・タイム
- 5) 経験者の声：実態を知ろう
- 6) ワーク・ショップ：教育支援者の理想像を考えよう！
- 7) グループワーク結果の発表

【第3回研修会】

- 1) 実績報告書集計結果、学生アンケート集計結果について
- 2) ワークショップ
テーマ「教育支援者の理想に近づくために」（効果的な事例、失敗事例の共有）
- 3) グループワークの結果発表

*本ワークショップの詳細について、資料などを閲覧したい方は、教学課へ問い合わせ下さい。（*本学専任教職員のみ閲覧可）



2.FDセミナー(京都FD開発推進センター主催)「授業技術を考える-多人数授業の工夫-」出張報告(出張者:経済学部 経済学科 教授 大城保)

今回参加したセミナーでは、100名以上の多人数講義の授業の進め方について、下記のとおり、典型的な二つの講義形式が紹介された。（*多人数講義でのFDについては、多くの大学で関心が強いらしく、主催者の予想を上回る参加者で、会場の変更があった。）

【事例1】

京都外大マルチメディア教育研究センター教授の梶川祐司氏による、黒板板書重視の伝統的講義形式における授業方法の工夫についての講演。

【事例2】

滋賀大学教育実践総合センター教授の宮田仁氏による、氏自身が開発したシステムの実践として行った携帯電話を活用したユビキタス遠隔授業方式についての講演。

【所感】

多人数講義によるFDの方向性が明確になったように思われる。伝統的な講義形式のメソッドを十分に活かした一層の工夫とIT活用型授業（携帯電話活用など）の方法の2つである。今回のFDセミナーは有意義なものであった。私としては、前者を参考にして、私なりに工夫をしていきたいと考えている。（文責：大城保）

*本出張に関する資料などを閲覧したい方は、教学課へ問い合わせ下さい。（*本学専任教職員のみ閲覧可）

！研修では、教育支援者(TA・SA)になって、何らかの成長を実感していることが分かりました！